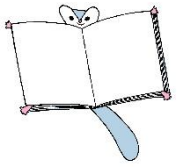
書籍や雑誌の行方



２０２６．１１．１

美幌町図書館長

　書籍の作品や著者の情報を得る手段として、本の情報雑誌にはこれまで大変お世話になっています。新刊の情報もそうなのですが、作家さんのコメントがふんだんにちりばめられ、おかげでなかなか知ることのできない作家さんをイメージして作品を読むことができました。ところが、この雑誌も休刊が決定しています。どの分野でも電子化が進み、出版業界は危機に瀕していることをこの数年肌で感じています。休刊となる最終号には、作家さんのインタビュー記事がたくさん掲載され、それぞれの思いを知ることができました。出版物が生き残るのは本当に大変な時代になりました。「デジタルのものもあるけど、やっぱり紙の本がいいですね。」との声はたくさん聞きますが、今後どうなっていくのでしょうか。そもそも本そのものに興味や魅力を感じていない人が増えているのでしょうか。書籍や雑誌の出版を応援しながら、その行方に注目していきます。